東京医療保健大学千葉看護学部シラバス

科目分類		いのち・人間の教育		開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
71013	1	後期	選択	1	15
授業科目名 (英文)		家族社会学 (Family Sociology)			
担当教員名		尾曲 美香			

授業の概要及び到達目標

みなさんは「家族って何だろう?」と考えたことはあるでしょうか。「家族って何?」と聞かれて、すぐに説明することができるでしょうか。

日本社会を見渡してみると、マスメディアにおいて「家族の絆」や「家族の物語」が語られ、「家族の崩壊」が嘆かれています。政府は「少子高齢化」の流れを止めるため、「未婚化・晩婚化・非婚化」対策や、「イクメン」「女性活躍」の推進に力を入れています。どうやら世間の家族に対する関心は高いようです。しかし、私たち一人ひとりが、自分自身の家族について考えたり、そもそも「家族」という言葉が何を指すのかを考えたりすることはめったにないのではないでしょうか。家族はもっとも身近な生活単位ですが、身近であるがゆえにじっくりと考える機会が少ないのかもしれません。

本授業では、歴史的変化や国際比較を踏まえながら、こんにちの家族をめぐる諸問題について考えていきたいと思います。具体的には、結婚と夫婦関係、子どもをもつという選択、高齢期の生活、家庭内暴力など、家族関係に関する主要なトピックを取り上げます。自分にとって「当たり前」の家族を問い直し、多様な家族を理解できるようになれば、本授業の目標は達成です。

準 備 学 習 等

- ・配布した資料を読んで、授業に臨む。
- ・自分にとっての家族、他者にとっての家族を考えてみる。
- ・映画、テレビドラマ、小説、マンガなどにおける家族の描かれ方に注目しておく。

成績評価の方法	授業への出席とコメントペーパーの提出 (40%)、発表・討論への参加 (20%)、レポート (40%) を総合して評価する。	
テキスト	テキストは使用しない。プリントを配布する。 テキスト	
参考図書	必要に応じて適宜紹介する。 岩間暁子ほか著,「問いからはじめる家族社会学 多様化する家族の包摂に 向けて」, 有斐閣, 2015.	
備 考	毎回授業後にコメントペーパーの提出を課し、出欠を確認する。なお、コメントペーパーはただ記名して提出すれば良いというものではなく、感想・ 疑問点・質問などを自分なりに記述し、提出すること。	

東京医療保健大学千葉看護学部シラバス

授 業 計 画

- 1. オリエンテーション:「家族」とは?
- 2. 家族の定義、家族の構造と機能
- 3. 恋愛と結婚
- 4. 夫婦関係、性別役割分業
- 5. 子どもをもつこと・育てること
- 6. 高齢者を介護すること・看取ること
- 7. 家族と暴力
- 8. 授業内容の振り返り・まとめ、レポート提出